

## 令和2年度 後期学校アンケート集計結果

後期学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。東小学校グランドデザインと照らし合わせながら、児童・保護者の皆様からいただいた結果をまとめました。

### 東小学校グランドデザインより

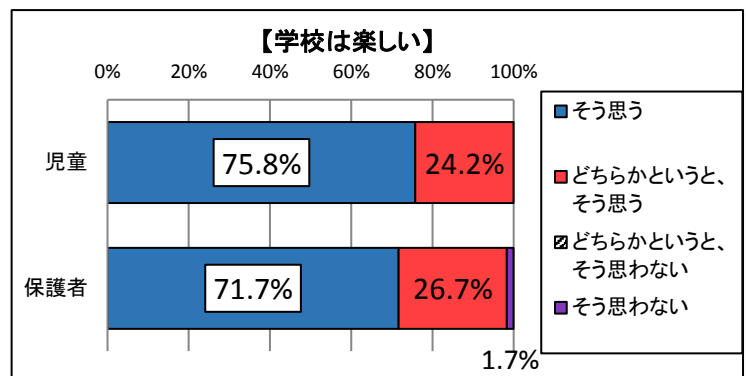
☆学校の目標 ( )内はR1.12月調べのA+Bより

学校が楽しい 100%(98%) 授業が楽しい 95%(91%) 目標をもって努力する 90%(82%)

挨拶・言葉遣い 80%(68%) 読書に親しむ 90%(83%) 自分には良いところがある 80%(73%)

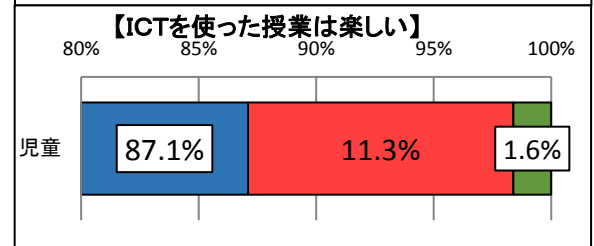
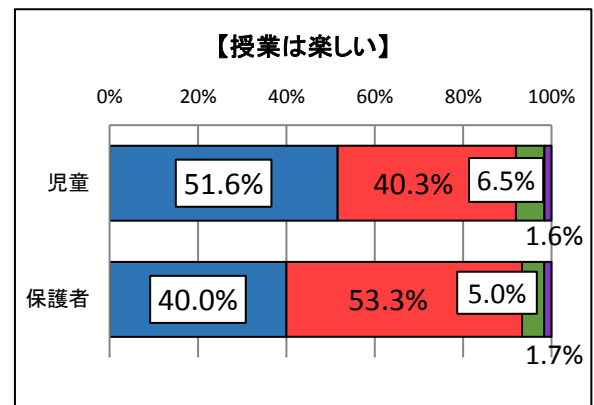
### 〈結果と考察〉

「学校は楽しいですか。」の設問に対して、児童は前期と同様、**100%**が「そう思う」「どちらかというと思う」と回答しました。また、「友達と仲良くしている。」の設問でも、「そう思う」「どちらかというと思う」が**96.8%**という結果でした。**学校生活において、友達との関わり合いが楽しさの大きな要素であることが分かります。**



「授業は楽しいですか。」の設問では、**91.9%**の児童が「楽しい・どちらかという楽しい」と感じています。「授業が分かる」と回答した児童は、**98.4%**でしたが、**国語は6.5%、算数は4.8%の児童が「分からない・どちらかという分からない」という結果**でした。今年度初めの休校により授業時数に余裕がなかったことや、グループやペアで話し合う機会が減ってしまったことが、「主体的・対話的で深い学び」にまで届かず、残念であったと感じています。授業内容の理解が、楽しさにつながっていると考えられるので、来年度は、**東小学校の全児童が「楽しい・分かる」授業となるよう、指導方法の改善や工夫をしていきたいと思**います。

その中で、児童のアンケートによると、**98.4%**がパソコン(タブレット)や電子黒板など、ICT機器を活用した学習を楽しんでいると感じています。次年度以降、1人1端末を使用できることとなります。楽しみながらしっかりと学習を定着することができるよう、タブレットによるAIドリルを活用するなど、**ICTを上手に生かしていきたい**と思



「目標をもち、それに向かって頑張っていますか。」の設問では、児童は「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせて**90.3%**でした。昨年度末が82.0%、今年度前期が88.9%と、徐々に伸びてきました。行事や授業など様々な場面で、目標を持ち、それを達成するためにはどうしたらよいかを考えるよう、声掛けをしてきました。今年度は、様々な行事が中止になったり、縮小されたりなど、同時期に複数のことに取り組むことが少なかったため、「今はこれを頑張ろう。」と目標を立てやすかったのかもしれない。しかし、9.7%の児童は、「そう思わない・どちらかというと思う、そう思わない」という

結果でした。目標に近づくために、**スモールステップで達成感を味わう喜びを感じられる**よう、支援していきたいと思います。

保護者は68.4%が「そう思う・どちらかというと思う」という結果でした。各家庭で「学校でどんなことを頑張った?」「楽しかったことは?」という会話をしたり、児童は小さな喜びでもお家の方に伝えたりすることで、やる気がさらに上がっていくと思います。「頑張っているね。」「よくできたね。」と褒める機会がより増えていくといいな、と思います。

「毎日、正しい挨拶や言葉づかいをしていますか。」の設問では、「そう思う」「どちらかというと思う」は**87.1%**でした。朝の挨拶や授業開始・終了時の挨拶をしっかりとすることができています。しかし前期と同様に、朝や帰り以外の挨拶や来客への挨拶など、決まった挨拶以外は、できない子どもが多いのが現状です。**挨拶をすることは、自分も相手も気持ちよくなることという意識になるよう、また、相手を思いやる優しさがあるふれる言葉遣いになるよう**に指導・支援をしていきたいと思います。

「読書をしていますか。」の設問は、児童は、「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせて**83.8%**と、**学校ではよく読書をしている**様子がわかります。学校図書館で本をたくさん借りて、1か月ごとに「多読賞」をもらっている児童が多いです。学校図書館司書や図書委員会が様々なジャンルの本に親しんでもらおうと工夫をしています。しかし、家庭では、「そう思う・どちらかというと思う」を合わせても43.3%でした。家庭では、宿題をしたり、習い事があったりと、忙しい児童もいると思いますが、いろいろな種類の本を読むことで、広範囲の知識を得たり、言葉から想像力を豊かにしたりすることができます。ぜひ読書を、家庭での生活の選択肢の一つにしてほしいと思います。

「自分には良いところがある。」の設問では、**88.7%**が「そう思う」「どちらかというと思う」と考えており、目標の80%を大きく上回りました。一人一人の頑張りや良さを教師が見取り、時期を逃さずに褒めることや、友達が頑張りを見つけ、その良さを伝えることで、**一人一人が自己肯定感・有用感を高めていけます。**また、高学年の素敵な姿を低学年が**あこがれる**東小の児童のすばらしさを、これからも継続して生かしていきたいと思います。

日頃より、東小学校の活動を支援していただき、ありがとうございます。東小学校のホームページも多くの方に見ていただいているようで、うれしく思います。今後も学校だよりや学年だより、ホームページなどで学校での子どもたちの様子をお伝えしていきたいと思います。

また、今後も信頼される教職員を目指し、家庭と学校がさらに連携できるようにしていきたいと思います。保護者の皆様よりいただきましたご意見を参考に、良い点は継続し、見直すべき点は改善していくように検討し、今後もより良い学校運営を行ってまいりたいと思います。

